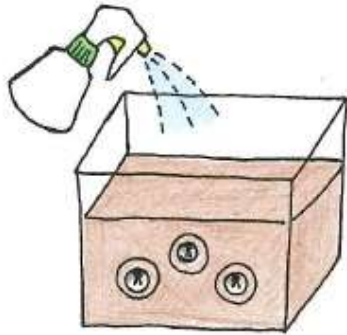
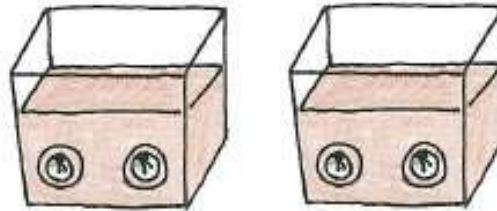


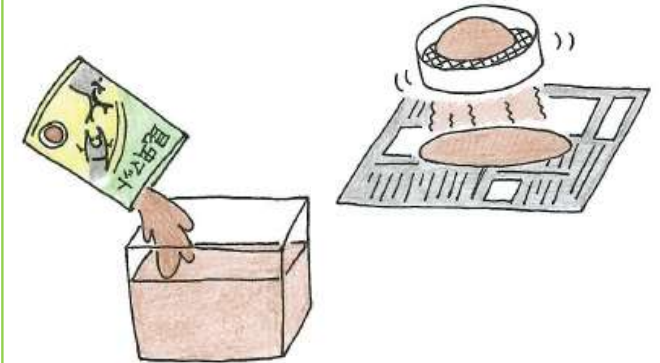
カブトムシの幼虫を育ててみよう



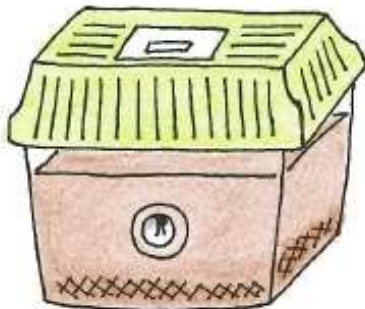
① 卵は約2週間で孵化します。孵化した幼虫は2～3週間で体長4cmまで成長します。マットの表面が乾かないように霧吹きします。



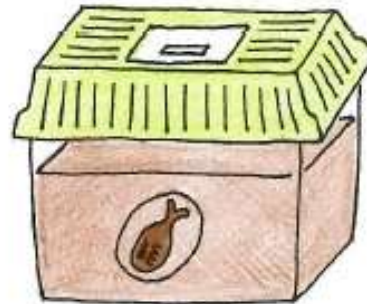
② 幼虫を同じケースにたくさん入れたままにしておくと弱って死んでしまうので、9月頃に数匹ずつに分けましょう。



③ 表面に幼虫のフンが目立ってきたら、マットをふるいにかけてフンを取りのぞき、新しいマットを入れます。



④ 5～6月になると幼虫はサナギになるための部屋をつくりはじめます。そのため一度ケースの中の土を取り出し、下1/3くらいをしっかりと固めて残りのマットを入れま



⑤ サナギは6月～7月にかけて羽化しますが、その間ケースを移動したり、マットをほじくったりせずにそっとしておきましょう。成虫になったら逃げられないように、ケースにフタをしましょう。

注意

※1匹の幼虫が成虫になるまでに約3リットルのマットを食べます。

※冬の間は暖房のきいていない場所に飼育ケースを置きます。

※幼虫は素手で触ると弱って死んでしまうことがあります。触る時は軍手をしましょう。

※マットにダニがわいたり、幼虫が表面に出てくるようになったらマットを交換しましょう。